

全農薬通報

No.263

平成21年10月20日

***** も く じ *****

◎組合からのお知らせ

- ・シンポジウム「防除と農薬をめぐる新たな検討課題」：(社)日植防主催
- ・全農薬における各種委員会等の報告
- ・第245回全農薬理事会・各委員会
- ・第24階報農会シンポジウム「植物保護ハイビジョンー2009」
- ・第71回植物防疫研修会報告
- ・組合員の異動等について

◎催物のお知らせ

- ・第44回安全協総会及び第32回安全協全国集会記念P（11月25日）
於：都内千代田区平河町「海運クラブ」
- ・OECD 農薬作業部会登録ステアリング会合等の開催：11月17日～20日
都内渋谷区神宮前国連大学本部エリザベス・ローズ会議場

◎主な行事予定

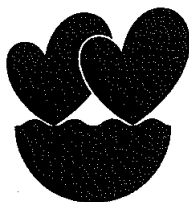
- ・全国農薬協同組合
- ・全国農薬業厚生年金基金

◎農林水産省等行政からのお知らせ

- ・食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について：農産安全管理課長
- ・「新型インフルエンザワクチン接種の基本方針」の決定及び「医療の確保、検疫、学校・保育施設等の臨時休業の要請等に関する運用」：農水省生産局長
- ・平成21年度病害虫発生予報第8号：農林水産省

◎平成21農薬年度農薬出荷実績表7月、8月末現在（農薬工業会）

◎全農薬ひろば（山茶花）



全国農薬協同組合

〒101-0047 東京都千代田区内神田 3-3-4 全農薬ビル
電話 03-3254-4171 Fax.03-3256-0980
<http://www.znouyaku.or.jp> E-mail: info@znouyaku.or.jp

組合からのお知らせ

1. シンポジウム「防除と農薬をめぐる新たな検討課題」

日時：平成21年9月11日（金）午前10時30分～午後5時20分

場所：日本教育会館一ツ橋ホール

主催：社団法人 日本植物防疫協会

開催に当たり、岩本理事長は挨拶の中で、最近の世界的傾向ではあるが、わが国においても農薬の登録・検査基準の国際的な調和が一層求められている中であって、作物残留試験のGLP制度の導入、試験例数の増加等、更なる規制強化の方向が打ち出されている。注目度の高い飼料イネの残留農薬規制等の検討も始まってきているが、問題は病虫害防除に不可欠な優れた特性を持つ多様な農薬の安定的な確保や、農薬メーカーによる新剤の開発力に翳りが出かねないという大きな問題に直面しており、如何にしてこの困難な問題に対処していくか今から考えておく必要がある。このシンポジウムでは植物防疫事業が直面する課題のいくつかをとりあげて検討し今後の方向性を探ることが必要と挨拶した。

○開会にあたり挨拶をする岩本理事長

○総合討論のパネリスト



発表内容

- ：今後における残留試験の展開とGLP制度の適用
 - ：(独)農林水産消費安全技術センター-農薬検査部 池田淳一・赤川敏幸の各氏
 - ：飼料作物の展開方向と防除をめぐる課題：全国農業協同組合 住田明子 氏
 - ：農薬に対する国内外の規制強化とその影響：農薬工業会技術委員会 服部光雄 氏
 - ：農薬の天敵影響の実際とIPM体系への反映：(社)日本植物防疫協会 高木 豊 氏
 - ：土壌くん蒸剤をめぐる新たな課題：農林水産省植物防疫課 大岡 高行 氏
- 出席者：宮坂技術顧問

2. 全農薬受発注システム利用メーカー協議会

日時：平成21年9月15日（火）午後3時30分～午後5時15分

場所：全農薬9F会議室

議題：新規利用メーカー拡大対策、組合員の利用促進、利用メーカー協議会の会則（案）について他

出席者：シンジェンタジャパン(株)、住友化学(株)、日産化学工業(株)、日本農薬(株)、明治製菓(株)、
バイエルクロップサイエンス(株)、丸和バイオケミカル(株)、(株)電算システム
全農薬事務局（堀江参事）

3. 第3回執行部協議会

日時：平成21年9月17日（木）午前9時30分～午前10時45分

場所：全農薬9F会議室

議題：

執行部協議会としての検討課題の遂行状況、問題点について

共同購買事業強化策について（支部長を通じた推進強化の進め方等）

役員選挙規約（案）等の策定

出席者：松木理事長、青木副理事長、鈴木常務理事、岩渕常務理事、羽隅理事相談役
宮坂技術顧問、堀江参事

4. 全農薬各委員会

日時：平成21年9月17日（木）午前11時～12時

場所：全農薬9F会議室

議題：

総務委員会：定款変更、規約・規程の策定について他

教育安全委員会：第32回全国集会、次年度の全農薬主催「農薬シンポジウム」開催について他

経済活動委員会：新規取扱商品の販売推進について他

IT・広報委員会：全農薬受発注システムについて（メーカ、組合員の利用促進について）他

5. 第245回理事会

日時：平成21年9月17日（木）午後1時～午後4時15分

場所：全農薬9F会議室

議題：

平成21年度決算（案）について

平成22年度事業計画（案）について

定款変更、規約、規程の策定について

平成22年度決済条件の組合員への変更連絡について

「農薬適正使用ガイドブック2010」の組合員向け販売価格の値上げについて

各委員会活動状況の報告

その他

出席者：松木理事長、青木副理事長、鈴木常務理事、岩渕常務理事、羽隅理事相談役、理事全員
事務局：宮坂技術顧問、堀江参事、安孫子会計主任

6. 農薬工業会との情報交換会

日時：平成21年9月17日（木）午後4時30分～午後8時

場所：全農薬9F会議室他

議題：農薬業界を巡る状況についての情報交換等

出席者：

「農薬工業会」

大内会長、福林副会長、丸山副会長、奥富専務、宮川業務部長、八尾事務局長

「全農薬」

松木理事長、青木副理事長、鈴木常務理事、岩渕常務理事、羽隅理事相談役

田中教育安全委員長、金子経済活動委員長、大森 I T・広報委員長

事務局：宮坂技術顧問、堀江参事

7. 第24回報農会シンポジウム「植物保護ハイビジョン2009」

日時：平成21年9月25日（金）午前10時～午後5時

場所：「北とぴあ」つつじホール（東京都北区王子1-11-1）

開会挨拶：理事長 上路 雅子

開会に当たり上路理事長は、国を挙げて取り組んでいる、喫緊の課題である食料自給力の向上に向け、今回のシンポジウムでは、「食料自給力の向上と植物防疫」をテーマに取り上げた。

植物防疫は何か出来るかどのような役割を担っているのかを活発にご議論頂きたいと挨拶された。



総合討論で壇上のパネラーの皆さん

- 弓野 功 氏
- 駒野 雅保 氏
- 戸田 久和 氏
- 渡邊 朋也 氏
- 芦澤 武人 氏
- 尾関 秀樹 氏

○発表内容

1. 飼料用穀物の生産の現状と課題

○一多湿水田地帯における受託組織による飼料用穀物生産・酪農利用システム

：茨城県農業総合センター農業研究所 弓野 功 氏

2. 水田活用による大豆生産の現状と課題

○集落営農の育成と課題：福井県福井農林総合事務所 駒野 雅保 氏

○片山町農事組合の営農活動の実践：福井県片山町農事組合 戸田 久和 氏

3. 水稻の高品質安定生産をめぐる

○イネカメムシ類の総合防除技術の開発：（独）農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合センター 渡邊 朋也 氏

○マルチラインといもち病流行への対応（いもち病菌レース変動予測技術を中心に）

：(独)農業・食品産業技術総合研究機構中央農業
総合センター（北陸） 芦澤 武人 氏

4. 食料自給率向上をめざす農業分野の研究開発の現状と今後の展望

○飼料用米・米粉用米の開発を中心に：農林水産省農林水産技術会議事務局
尾関 秀樹 氏

8. 第24回功績者表彰式〔北とぴあ16階天覧の間〕

報農会は長年にわたり植物防疫に多大な貢献をされた次の3氏を表彰した。

○小島秀治郎 氏

○関口 義兼 氏

○安田 弘之 氏

表彰式の後には盛大に祝賀会が開催された。

参加者：堀江参事

9. 第71回植物防疫研修会

日時：平成21年9月28日（月）～10月2日（金）

場所：(社)日本植物防疫協会 牛久研究所

受講者：63名

内訳：全農薬：26名（うち女性0）

農薬工業会：30名（うち女性5名）

一般関係者：7名（うち女性2名）

9月28日午後1時からの開講式、主催者を代表し、(社)日本植物防疫協会の岩本理事長の挨拶があり、続いて研修委員長である村井敏信氏（元野菜茶業試験場場長）が、この研修は単なる知識習得の場を提供するのみでなく、この5日間という限られた日数の中で「研修カリキュラム」の内容を学んで頂くと同時に、せっかくの機会だからお互いの人間的な絆を強め、併せて最新の植物防疫の情報を習得して頂きたいと挨拶され、開講式を終了。

●開講式で挨拶する岩本毅理事長



●同じく村井植物防疫研修委員長



2 日目は、講義終了後、情報交換会を研修場所に近い「牛久シャトー・カミヤ」の地酒ビール、生ワイン等で盃を酌み交わしながら熱い情報交換会をした。

また、最終日の 10 月 2 日〔金〕は研修成果を確認する試験を行ったが、皆さん真剣な面持ちで真剣に試験問題に取り組んでいた。その成果もあり全員合格であった。まずは「メデタシ、メデタシ」。

残念ながら今回は満点の回答者はいなかった。閉講式は村井委員長から恒例の試験結果の講評後、（社）日植防の森田常務から修了証書の授与、続いて、農薬安全コンサルタント（全農薬）認定書授与を全農薬の田中康貴安全協会長から授与された。その後、主催者挨拶、田中安全協会長挨拶、内田農薬工業会事務局長挨拶と続き無事 16 時前に全行程を終了した。心配した新型インフルエンザの発症者もなく無事終了したことを喜ぶたい。また、研修の準備から終了までお世話になった（社）日植防業務サービスグループの小林直人調査役には紙面を通じ心からお礼を申し上げたい（M）。

○最後の試験に頭を痛める研修生

○修了証書の授与



○農薬安全コンサルタント証書の授与及び挨拶をする田中安全協会長

○挨拶をする内田工業会事務局長

○森田常務から、5日間のきつい研修ご苦労さまでした。ここで習得した最新の植物防疫情報を現場で活かすことはもとより、お忙しい中、皆さんをこの研修に送り出してくれた会社等の同僚、上司に対する感謝の念を忘れないようにと、挨拶された。



○閉講の挨拶をする森田常務 ○最後に事務連絡する小林直人調査役

※ 全農薬の研修終了者は〇〇頁に掲載、これから安全協活動で頑張ってください。

10. 関東地区支部長会議

日時：平成21年10月8日（木）11:00～13:00

場所：全農薬9F会議室

議題：平成21年度共同購買事業実績、平成22年度共同購買事業計画について

出席者：岩渕健二（常務理事、千葉県支部長）、金子昌弘（経済活動委員長、群馬県支部長）
栗原秀樹（埼玉県支部長）、事務局：堀江参事

11. 東北地区支部長会議

日時：平成21年10月15日（木）12:00～14:00

場所：ホテルリッチフィールド仙台 10F会議室

議題：平成21年度共同購買事業実績、平成22年度共同購買事業計画について

出席者：青木邦夫（副理事長）、池田晃司（秋田県支部長）、佐藤剛（岩手県支部長）
千葉喜一（宮城県支部長）、山本真一（福島県支部長）、花輪功人（山形県支部長代理）、
工藤隆弘（山形県適正農薬販売協会） 事務局：堀江参事

12. 第10回IETセミナー

日時：平成21年10月16日（金）

場所：アルカディア市ヶ谷（私学会館5F大雪の間）

発表内容

海外の先進研究報告

出席者：堀江参事

組合員の異動等について

【組合員の住所変更等】

〔静岡県〕

日星石油(株)アグロ部掛川営業所

新住所：〒436-0054 静岡県掛川市城西二丁目11-18

電話番号：0537-24-4455（変更なし）

FAX番号：0537-23-2946（変更なし）

営業開始日：2009年11月2日（月）

〔京都府〕

(株)高岡屋 福知山営業所

〒600-0066 福知山市下荒河1250-1（電話・FAXの変更無し）

（社名変更及び代表者変更）

〔静岡県〕

旧：(株)加村薬局 → 新 (株)加村農薬 （09年8月1日）

旧：加村篤志 → 新 村田憲英（代表取締役）（09年9月30日）

【組合員の訃報】

(株)富山代表取締役会長 富山 隆弘(享年 89 才)様におかれましては9月30日にご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。 富山家葬儀は喪主富山道郎様で10月3日（土）に行われましたのでご報告申し上げます。

なお、以下により**社葬**が営まれますので謹んでお知らせ致します。



- ①日時：10月23日(金)午前11時から
- ②場所：新潟市中央区南笹口2丁目7番20号
「セシモニーホール新潟」 4階 飛天の間
- ③喪主：富山道郎
- ④葬儀委員長：住友化学(株)代表取締役専務執行役員
福林 憲二郎 様

主 な 行 事 予 定

〔全国農薬協同組合〕

平成 21 年 10 月 27 日 (火)	監査会
11 月 24 日 (火)	第 246 回理事会
11 月 25 日 (水)	第 44 回総会・第 32 回全国集会記念 P 会場：平河町：海運クラブ
12 月 10 日 (木)	第 247 回理事会
平成 22 年 2 月 9 日 (火)	北陸地区会議 (金沢)
2 月 10 日 (水)	近畿地区会議 (大阪)
2 月 16 日 (火)	東北地区会議 (仙台)
2 月 17 日 (水)	関東・甲信越地区会議 (東京)
2 月 18 日 (木)	東海地区会議 (名古屋)
2 月 23 日 (火)	中国・四国地区会議 (岡山)
2 月 24 日 (水)	九州地区会議 (福岡)
2 月 25 日 (木)	北海道地区会議 (札幌)

〔全国農薬業厚生年金基金〕

平成 22 年 2 月 19 日 (水)	第 41 回代議員会及び第 52 回理事会
----------------------	-----------------------

農水省等行政からのお知らせ



21消安第6882号

平成21年10月2日

全国農薬協同組合 理事長 殿

農林水産省消費・安全局農産安全管理課長

食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について

このことについて、平成21年9月28日付け食安基発0928第2号をもって、厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課長から別紙のとおり通知がありましたのでお知らせします。

食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件（平成21年厚生労働省告示第422号。以下「改正告示」という。）により、食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）の一部が改正され、農薬クロラントラニプロール、メタフルミゾン及びヨウ化メチルの農作物等に係る残留農薬基準値が設定されました。改正告示は平成21年9月28日から適用されています。



食安発 0928 第 1 号

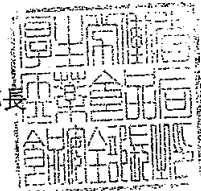
平成 21 年 9 月 28 日

各

都道府県知事
保健所設置市長
特別区長

 殿

厚生労働省医薬食品局食品安全部長



食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について

食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件（平成 21 年厚生労働省告示第 422 号）が本日公布され、これにより食品、添加物等の規格基準（昭和 34 年厚生省告示第 370 号）の一部が下記のとおり改正されたので、その運用に遺憾なきよう取り計らわれない。

また、当該改正の内容につき、関係者への周知方よろしく願います。

記

第 1 改正の概要

食品衛生法（昭和 22 年法律第 233 号。以下「法」という。）第 11 条第 1 項の規定に基づき、農薬クロラントラニプロール、メタフルミゾン及びヨウ化メチルについて、食品中の残留基準を設定したこと（別紙参照）。

第 2 施行・適用期日

公布日から施行されるものであること。

第 3 運用上の注意

- 1 今回クロラントラニプロールについて基準値を設定した食品のうち、もも、すいか及びメロン類果実については、果皮を含むものとする。
- 2 今回基準値を設定するメタフルミゾンとは、メタフルミゾン（E-異性体）、メタフルミゾン（Z-異性体）及びメタフルミゾン代謝物である *p*-[*m*-(トリフルオロメチル)フェニル]ベンズニトリルをメタフルミゾンに換算したものの和をいうこと。

第4 その他

法に基づく残留基準値の設定に合わせ、農薬取締法(昭和23年法律第82号)に基づくクロラントラニリプロール、メタフルミゾン及びヨウ化メチルの農薬としての登録が農林水産省において行われること。なお、クロラントラニリプロール、メタフルミゾン及びヨウ化メチルの試験法については、後日通知することとしていること。

別紙

クロラントラニリプロール(殺虫剤)

食品名	残留基準値 ¹ (改正後) ppm	現行基準 (改正前) ppm
米(玄米をいう。)	0.05	
大豆	0.2	
ばれいしょ	0.01	
クレソン	13	
はくさい	4.0	
キャベツ	4.0	
芽キャベツ	4.0	
ケール	11	
こまつな	11	
きょうな	11	
チンゲンサイ	11	
カリフラワー	4.0	
ブロッコリー	4.0	
その他のあぶらな科野菜 ³	11	
エンダイブ	13	
しゅんぎく	13	
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	13	
その他のきく科野菜 ⁴	13	
ねぎ(リーキを含む。)	2	
パセリ	13	
セロリ	13	
その他のせり科野菜 ⁵	13	
トマト	0.7	
ピーマン	0.7	
なす	0.7	
その他のなす科野菜 ⁶	0.7	
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.3	
かぼちや(スカッシュを含む。)	0.25	
しろうり	0.25	
すいか(果皮を含む。)	0.25	
メロン類果実(果皮を含む。)	0.25	
まくわうり	0.25	
その他のうり科野菜 ⁷	0.25	
ほうれんそう	13	
えだまめ	1	
その他の野菜 ⁸	13	
りんご	1	
日本なし	0.5	
西洋なし	0.5	
マルメロ	0.3	
びわ	0.3	
もも(果皮を含む。)	1.0	
ネクタリン	1.0	
あんず(アブリコットを含む。)	1.0	
すもも(プルーンを含む。)	1.0	
おうとう(チェリーを含む。)	1	

クロラントラニプロール(つづき)

食品名	残留基準値 ¹ (改正後) ppm	現行基準 (改正前) ppm
いちご	0.7	
ぶどう	1.2	
綿実	0.3	
茶	50	
牛の筋肉	0.01	
豚の筋肉	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物 ⁹ の筋肉	0.01	
牛の脂肪	0.01	
豚の脂肪	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.01	
牛の肝臓	0.01	
豚の肝臓	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.01	
牛の腎臓	0.01	
豚の腎臓	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.01	
牛の食用に供される部分(筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓を除く。以下「食用部分」という。)	0.01	
豚の食用部分	0.01	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.01	
乳	0.01	
魚介類	0.05	

メタフルミゾン(殺虫剤)

食品名	残留基準値 ¹ (改正後) ppm	現行基準 (改正前) ppm
はくさい	10	
キャベツ	5	

ヨウ化メチル(くん蒸剤)

食品名	残留基準値 ¹ (改正後) ppm	現行基準 (改正前) ppm
トマト	0.05	
メロン類果実	0.05	
くり	0.5	

脚注

1. 表中にない食品については、一律基準 (0.01ppm) が適用される。
2. 今回基準値を設定するメタフルミノンとは、メタフルミノン(E-異性体)、メタフルミノン(Z-異性体)及びメタフルミノン代謝物である p -[m -(トリフルオロメチル)フェニル]ベンゾニトリルをメタフルミノンに換算したものの和をいうこと。
3. 「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類の根、だいこん類の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。
4. 「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス及びハーブ以外のものをいう。
5. 「その他のせり科野菜」とは、せり科野菜のうち、にんじん、パースニップ、パセリ、セロリ、みつば、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
6. 「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。
7. 「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちや、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。
8. 「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
9. 「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。

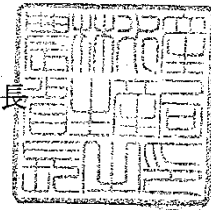


21生産第4397号

平成21年10月2日

全国農業協同組合理事長 殿

農林水産省生産局長



国内での新型インフルエンザ感染者の増大に備えた「基本的対処方針」の改定、「新型インフルエンザ（A/H1N1）ワクチン接種の基本方針」の決定及び「医療の確保、検疫、学校・保育施設等の臨時休業の要請等に関する運用指針」の改定に関する情報提供の実施について

このことについて、別添のとおり、国内での新型インフルエンザ感染者の増大に備えた「基本的対処方針」の改定、「新型インフルエンザ（A/H1N1）ワクチン接種の基本方針」の決定及び「医療の確保、検疫、学校・保育施設等の臨時休業の要請等に関する運用指針」の改定に関する情報提供の実施について、農林水産省大臣官房食料安全保障課長から通知がありましたので、ご了知の上、貴団体としての対応をお願いするとともに、傘下の関係事業者に周知していただくようお願いいたします。

注)

なお、農水省からの資料は紙面の都合上掲載しておりませんが、以下のアドレスから最新の情報が入手出来ますのでご覧下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/pdf/shininful.html>

平成21年度病虫害発生予報第8号の発表について

向こう1か月の主要な病虫害の発生動向についての病虫害発生予察情報及び病虫害防除に関する栽培管理について解説します。

病虫害防除の主な留意点

- ・ 9月の天候は、全国的に晴れる日が多く、降水量はかなり少なかった。また、気温は前半が低く、後半は高かった。1か月予報（10月2日気象庁発表）では、気温が平年より高く、降水量は平年並又は多いと予報され、今後も野菜類を中心として害虫の発生が多いと予想されるので、病虫害の発生動向に注意が必要です。
- ・ 主な病虫害の発生は、害虫では、大豆をはじめ、多くの作物を加害するハスモンヨトウの発生が南関東、近畿、中国、北九州で、タバコガ類の発生が南関東で多くなっています。病害は、病害の発生を助長する過湿条件とならなかったことから、目立った発生は確認されていません。
- ・ 病虫害防除を効果的に実施するためには病虫害の発生状況を的確に把握し、的確な防除につなげることが大切です。病虫害の発生は天候の影響を大きく受けるので、天候の状況に注意しつつ、都道府県が発表する発生予察情報に基づき、地域ごとの防除基準に従って防除を実施してください。
- ・ なお、薬剤防除を実施する場合には、病虫害が薬剤抵抗性を獲得しないように、同一系統薬剤の連続使用を避けてください。また、果樹類では収穫時期を迎えているので、農薬の使用基準を遵守し、薬剤防除の時期に留意するとともに、散布対象外の農産物に農薬が飛散しないよう対策を講じてください。

用語の解説

発生量（程度）

- ・ 多い（高い）：やや多いの外側10%の度数の入る幅
- ・ やや多い（やや高い）：平年並の外側20%の度数の入る幅
- ・ 平年並：平年値を中心として40%の度数の入る幅
- ・ やや少ない（やや低い）：平年並の外側20%の度数の入る幅
- ・ 少ない（低い）：やや少ないの外側10%の度数の入る幅
（平年値は過去10年間の平均）

地域

（1 / 7）

- ・ 北海道：北海道
- ・ 東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
北東北：青森県、岩手県、秋田県
南東北：宮城県、山形県、福島県
- ・ 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北関東：茨城県、栃木県、群馬県
南関東：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
- ・ 甲信：山梨県、長野県
- ・ 北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県
- ・ 東海：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
- ・ 近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
- ・ 中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
- ・ 四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
- ・ 九州：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県
北九州：福岡県、佐賀県、長崎県、大分県
南九州：熊本県、宮崎県、鹿児島県
- ・ 沖縄：沖縄県

大豆

- ・ **べと病**の発生は、北海道及び南関東の一部地域で「多い」、北関東、東海及び四国の一部地域で「やや多い」と予想されます。
本病は、温暖・多湿条件で発生が助長されます。水はけの悪いほ場は速やかに排水を行う等の適切な措置を行い、発生に応じて薬剤防除を実施してください。
- ・ **吸汁性カメムシ類**の発生は、東海の一部地域で「多い」、近畿及び北九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。
ほ場観察を行い、発生に応じて薬剤防除を実施してください。
- ・ **ハスモンヨトウ**の発生は、近畿、中国及び北九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。
白変葉の有無に注意し、発生に応じて薬剤防除を実施してください。

果樹

果樹の多くは収穫期を迎えています。収穫間近な果樹への薬剤防除の際には、収穫予定日を確認して農薬の使用基準を遵守し、散布時期に十分留意してください。また、収穫を終えた果樹に薬剤散布する際には周囲のほ場の状況に注意し、散布対象外の農産物に農薬が飛散しないよう対策を講じてください。

(果樹共通)

- ・ **果樹カメムシ類**の発生は、東海及び南九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。

例年カメムシ類の被害が多い園地では、園内観察をきめ細かく行い、飛来が認められた場合には適切に防除を実施してください。

(かんきつ)

- ・ **かいよう病**の発生は、「平年並」から「少ない」と予想されます。しかし、本病は連続した降雨により発生が助長されるので、天候の推移に注意し、適期に薬剤防除を実施してください。

特に、強風による擦れなどの傷口から容易に感染するため、風雨が強まることが予想される場合には、事前に薬剤を散布してください。

- ・ **黒点病**の発生は、四国の一部地域で「やや多い」と予想されます。

本病は降雨が続くと発生が助長されるので、散布間隔が開き過ぎないように降雨の合間を見て薬剤防除を実施してください。

また、本病の伝染源である枯れ枝を除去して、確実に園外で処分してください。

- ・ **ハダニ類**の発生は、九州の一部地域で「多い」又は「やや多い」、南関東、東海及び近畿の一部地域で「やや多い」と予想されます。

園内観察を行い、発生に応じて薬剤防除を実施してください。

茶

- ・ **チャノコカクモンハマキ**の発生は、九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。

地域の予察灯やフェロモントラップの誘殺状況を参考に、成虫発生最盛期の7～10日後を目安に薬剤防除を実施してください。

- ・ **カンザワハダニ**の発生は、南関東、東海、近畿及び南九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。

これらの地域では、病害虫防除所が発表する情報を参考に、最終摘採後、休眠に入る前までに薬剤防除を行ってください。

野菜・花き

露地栽培

- ・ 多くの作物を加害するハスモンヨトウの発生が南関東、近畿、中国、北九州で、タバコガ類の発生が南関東で多くなっています。今後、気温が平年より高いと予報されていることから、今後も発生が多い傾向で推移すると予想され、その発生動向に注意が必要です。

(3 / 7)

- ・ ほ場観察を行い病害虫の早期発見に努め、発生を認めた場合は適期に薬剤防除を実施してください。

施設栽培

- ・ まもなく栽培終期を迎える施設作物では、施設内でウイルスを保毒したアザミウマ類やコナジラミ類が周辺ほ場へ分散することを防止するため、栽培終了後は抜根・切断と同時に施設を密閉して蒸し込み処理を行い、施設内の生存虫を死滅させてから作物残渣などを搬出してください。
- ・ これから育苗や定植を行う施設では、害虫の発生源となる雑草を除去するとともにネット展張などにより害虫やウイルス保毒虫の侵入防止に努めてください。また、罹病苗や株は病害の発生源となるので、施設外に除去し適切な処理に努めてください。
- ・ 施設内が過湿になると病害の発生が助長されます。施設周辺に排水路を整備して雨水が施設内に入らないように留意し、作物の株間の通風を図る等、過湿にならないように施設を管理してください。病害の伝染源となる罹病葉や罹病果は施設外に除去し、土中に埋める等、確実に処分してください。

(野菜全般)

- ・ ハスモンヨトウの発生は、関東、北陸、近畿及び北九州の一部地域で「やや多い」と予想されます。
本害虫の防除適期は集合した若齢幼虫期なので、早期発見に努め、薬剤防除を実施してください。

(今後の発生量が多い・やや多いと予想される病害虫及び対象地域)

作物名／病害虫	発生が「多い」地域	発生が「やや多い」地域
トマト／		
疫病		甲信、中国
アブラムシ類		甲信、中国
アザミウマ類		関東
コナジラミ類		関東、東海、中国、南九州
タバコガ類		近畿
なす／		
アブラムシ類		四国
アザミウマ類		近畿
コナジラミ類	北関東	北九州
タバコガ類		南関東、近畿
きゅうり／		

(4 / 7)

うどんこ病		北関東、北九州
黒星病	北東北	
炭そ病	四国	北東北、甲信
べと病		南関東、甲信
アブラムシ類		南関東、甲信、四国
アザミウマ類	北関東	
コナジラミ類	南関東	北九州
キャベツ／		
べと病		中国
アザミウマ類		南関東
アブラムシ類		南関東、甲信、東海、近畿
オオタバコガ	南関東	
ヨトウガ		南関東
ねぎ／		
黒斑病	南関東、北陸	
さび病	北陸	東北、南関東
べと病	北東北	北関東
アザミウマ類	北東北、北関東	南関東、東海
アブラムシ類	南関東	近畿
いちご／		
うどんこ病	東海、北九州	北関東
炭そ病		南関東
アブラムシ類		北関東
ハスモンヨトウ		南関東、北九州
ハダニ類	北関東	東海、近畿、北九州
きく／		
白さび病		甲信、北陸
アザミウマ類		北関東、南九州
アブラムシ類		中国、南九州
ハダニ類	北関東、九州	近畿

都道府県が発表した警報、注意報及び特殊報

平成 21 年 9 月 9 日以降、各都道府県が発表している警報、注意報及び特殊報は下記のとおりです。

警報

発表月日	都道府県名	作物名	病害虫名
9 月 14 日	長崎県	水稻	トビイロウンカ
9 月 17 日	大分県	水稻	トビイロウンカ

注意報

発表月日	都道府県名	作物名	病害虫名
9 月 9 日	佐賀県	いちご	うどんこ病
9 月 9 日	佐賀県	いちご	ハダニ類
9 月 9 日	福岡県	水稻	トビイロウンカ
9 月 17 日	兵庫県	水稻	トビイロウンカ
9 月 18 日	秋田県	ねぎ	べと病
9 月 29 日	神奈川県	野菜類	オオタバコガ
10 月 1 日	徳島県	ねぎ	ネギハモグリバエ
10 月 7 日	愛知県	大豆	吸実性カメムシ類

特殊報

発表月日	都道府県名	作物名	病害虫名
9 月 15 日	福岡県	茶	ミカントゲコナジラミ
9 月 15 日	滋賀県	いちじく	イチジクヒトリモドキ
9 月 17 日	鳥取県	にんじん	キクノネハネオレバエ
9 月 25 日	千葉県	ソテツ	クロマダラソテツシジミ
9 月 25 日	富山県	きく、トマト、アスター、トルコキキョウ	キク茎えそ病
9 月 29 日	奈良県	いちじく	イチジクヒトリモドキ
9 月 30 日	栃木県	トマト	ToCV によるトマトの病害
10 月 5 日	京都府	いちじく	イチジクヒトリモドキ

(6 / 7)

10月5日	石川県	きく、さつまいも	アワダチソウグンバイ
10月6日	長野県	小麦	コムギ萎縮病

平成21年度の病害虫発生予報の発表日

- 第1号： 4月23日 (木曜日) . . . 発表済み
第2号： 5月14日 (木曜日) . . . 発表済み
第3号： 6月11日 (木曜日) . . . 発表済み
第4号： 7月9日 (木曜日) . . . 発表済み
第5号： 7月23日 (木曜日) . . . 発表済み
第6号： 8月6日 (木曜日) . . . 発表済み
第7号： 9月10日 (木曜日) . . . 発表済み
第8号： 10月8日 (木曜日) . . . 今回発表
第9号： 11月12日 (木曜日)
第10号： 2月18日 (木曜日)

お問い合わせ先

消費・安全局植物防疫課
担当者：防除班 大岡、金武
代表：03-3502-8111 (内線 4562)
ダイヤルイン：03-3502-5976
FAX：03-3502-3386

当資料のホームページ掲載 URL
<http://www.maff.go.jp/j/press/>

平成21年度農業工業会出荷実績表(7月、8月)

平成21年度農薬工業出荷実績表										数量単位：トン or kl										金額：百万円										2009/09/16 作成									
使用分野	種別	用途	数量				金額				比率				較																								
			当月		累計		当月		累計		当月		累計		当月		累計																						
			20年度	21年度	20年度	21年度	20年度	21年度	20年度	21年度	20年度	21年度	20年度	21年度	20年度	21年度	20年度	21年度																					
水稲	殺虫剤	メテオ	106	108	717	715	53	316	305	2	101.9	-2	99.7	-11	79.2	-11	96.5																						
		メテオ・カネヨシ	108	98	632	537	70	64	621	560	-10	90.7	-95	85.0	-6	91.4	-61	90.2																					
		メテオ・カネヨシ	2,223	1,447	9,167	8,300	2,223	1,524	8,140	8,227	-776	65.1	-867	90.5	-699	68.6	87	101.1																					
		メテオ・カネヨシ	112	82	1,117	1,124	90	79	1,622	1,704	-30	73.2	7	100.6	-11	87.8	82	105.1																					
		その他	224	188	2,568	3,083	160	152	1,218	1,944	-36	83.9	515	120.1	-8	95.0	726	159.6																					
	殺菌剤	小計	2,773	1,922	14,201	13,759	2,596	1,861	11,917	12,739	-851	69.3	-442	96.9	-735	71.7	822	106.9																					
		イセ	713	716	5,703	4,866	661	700	4,717	3	100.4	-837	85.3	39	105.9	-444	91.4																						
		メカレ	249	160	935	916	245	189	876	893	-89	84.3	-19	98.0	-56	77.1	17	101.9																					
		イセ・メカレ	195	168	775	624	598	570	1,374	1,357	-27	86.2	-151	80.5	-28	95.3	-17	98.8																					
		その他	125	142	2,688	2,398	130	117	4,495	4,484	17	113.6	-290	89.2	-13	90.0	-11	99.8																					
果樹	殺虫剤	小計	1,282	1,186	10,102	8,804	1,633	1,576	11,905	11,451	-96	92.5	-1,298	87.2	-57	96.5	-454	96.2																					
		イセ・メカレ	1,150	1,043	12,076	10,830	1,235	1,270	20,565	20,109	-107	90.7	-1,246	89.7	35	102.8	-456	97.8																					
		イセ・メカレ	302	235	1,024	835	283	275	884	972	-67	77.8	-189	81.5	-8	97.2	88	110.0																					
		イセ・メカレ	542	478	5,894	4,917	584	596	8,546	8,616	-64	88.2	-977	83.4	12	102.1	70	100.8																					
		その他	53	57	113	225	155	202	277	459	4	107.5	112	199.1	47	130.3	182	165.7																					
	殺菌剤	小計	2,047	1,812	19,107	16,806	2,256	2,344	30,273	30,155	-235	88.5	-2,301	88.0	88	103.9	-118	99.6																					
		初期	-1	-3	4,317	4,363	-4	-11	5,488	6,004	-2	300.0	46	101.1	-7	275.0	516	109.4																					
		中期	282	201	6,707	6,238	304	253	6,115	6,545	-81	71.3	-469	93.0	-51	83.2	430	107.0																					
		後期	250	180	979	974	226	188	1,545	1,793	-70	72.0	-5	99.5	-38	83.2	248	116.1																					
		一季	30	13	16,854	16,207	45	-11	38,830	39,705	-17	43.3	-647	96.2	-56	-24.4	875	102.3																					
野菜畑作	殺虫剤	小計	273	208	3,474	3,152	435	374	6,259	6,872	-65	76.2	-322	90.7	-61	86.0	613	109.8																					
		イセ・メカレ	834	599	32,330	30,933	1,006	792	58,237	60,919	-235	71.8	-1,397	95.7	-214	78.7	2,682	104.6																					
		イセ・メカレ	6,935	5,519	75,740	70,303	7,491	6,572	112,332	115,265	-1,416	79.6	-5,437	92.8	-919	87.7	2,933	102.6																					
		イセ・メカレ	59	37	715	553	499	309	6,001	5,039	-22	62.7	-162	77.3	-190	61.9	-962	84.0																					
		その他	94	47	6,220	5,624	26	16	1,674	1,925	-47	50.0	-596	90.4	-10	61.5	251	115.0																					
	殺菌剤	小計	178	184	2,978	2,820	849	835	15,282	14,912	-62	81.2	-915	90.8	-214	84.4	-1,082	95.3																					
		イセ・メカレ	330	268	9,912	8,997	1,375	1,161	22,957	21,875	-62	81.2	-915	90.8	-214	84.4	-1,082	95.3																					
		イセ・メカレ	26	0	1,246	1,096	3	0	136	128	-26	0.0	-150	88.0	-3	0.0	-8	94.1																					
		イセ・メカレ	260	321	5,814	5,715	721	933	17,605	19,030	61	123.5	-99	98.3	212	129.4	1,425	108.1																					
		その他	286	321	7,060	6,811	724	933	17,741	19,158	35	112.2	-249	96.5	209	128.9	1,417	108.0																					
その他	殺虫剤	小計	1	1	38	34	1	2	42	41	0	100.0	-4	89.5	1	200.0	-1	97.6																					
		イセ	284	175	4,169	3,611	701	439	9,351	9,322	-109	61.6	-558	86.6	-262	62.6	-29	99.7																					
		イセ	901	765	21,180	19,453	2,802	2,535	50,091	50,396	-136	84.9	-1,727	91.8	-267	90.5	305	100.6																					
		イセ	37	27	513	397	231	172	3,305	2,653	-10	73.0	-116	77.4	-59	74.5	-652	80.3																					
		その他	1,494	1,475	14,655	14,234	673	743	6,769	7,203	-19	98.7	-421	97.1	70	110.4	434	106.4																					
	殺菌剤	小計	2,705	1,862	26,612	23,354	3,084	2,507	37,215	38,065	-843	68.8	-1,258	95.3	-577	81.3	850	102.3																					
		イセ	4,236	3,365	41,780	39,986	3,988	3,422	47,289	47,921	-871	79.4	-1,794	95.7	-566	85.8	632	101.3																					
		イセ	1,322	1,097	11,932	10,568	946	831	9,890	9,570	-225	83.0	-1,364	88.6	-115	87.8	-320	96.8																					
		イセ	576	923	10,288	9,730	1,428	1,512	22,714	23,544	347	160.2	-558	94.6	84	105.9	830	103.7																					
		その他	1,898	2,020	22,220	20,298	2,374	2,343	32,604	33,114	122	106.4	-1,922	91.4	-31	98.7	510	101.6																					
分類なし	殺虫剤	小計	292	183	1,797	1,946	205	140	1,440	1,619	-109	62.7	149	108.3	-65	68.3	179	112.4																					
		イセ	605	436	10,154	9,853	752	574	17,037	19,303	-169	72.1	-301	97.0	-178	76.3	2,266	113.3																					
		イセ	7,031	6,004	75,950	72,083	7,320	6,479	98,370	101,957	-1,027	85.4	-3,867	94.9	-841	88.5	3,587	103.6																					
		イセ	223	346	2,889	3,013	364	412	5,232	5,369	123	155.2	124	104.3	48	113.2	137	102.6																					
		その他	95	86	771	699	500	437	3,922	3,679	-9	90.5	-72	90.7	-63	87.4	-243	93.8																					
	殺菌剤	小計	78	96	1,616	1,491	41	46	734	665	18	123.1	-125	92.3	5	112.2	-69	90.6																					
		イセ	775	708	10,066	9,660	1,034	900	18,361	19,352	-67	91.4	-406	96.0	-134	87.0	991	105.4																					
		イセ	1,170	1,235	15,342	14,863	1,940	1,796	28,249	29,065	65	105.6	-479	96.9	-144	92.6	816	102.9																					
		イセ	185	184	1,810	1,799	406	383	6,249	6,297	-1	99.5	-11	99.4	-23	94.3	48	100.8																					
		その他	0	0	25	25	0	0	25	25	0	100.0	0	100.0	0	0	0	100.0																					
合計	殺虫剤	小計	330	221	3,824	3,431	248	228	2,680	2,839	-109	67.0	-393	89.7	-20	91.9	159	105.9																					
		イセ	2	0	120	40	32	19	1,103	1,285	-2	0.0	-80	33.3	-13	59.4	182	116.5																					
		イセ	517	405	5,780	5,295	685	630	10,057	10,446	-112	78.3	-485	91.6	-65	92.0	389	103.9																					
		イセ	16,554	13,928	193,992	181,997	20,237	18,012	299,098	307,129	-2,626	84.1	-11,995	93.8	-2,225	89.0	8,031	102.7																					
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																					
	殺菌剤	小計	2,047	1,812	19,107	16,806	2,256	2,344	30,273	30,155	-235	88.5	-2,301	88.0	88	103.9	-118	99.6																					
		初期	-1	-3	4,317	4,363	-4	-11	5,488	6,004	-2	300.0	46	101.1	-7	275.0	516	109.4																					
		中期	282	201	6,707	6,238	304	253	6,115	6,545	-81	71.3	-469	93.0	-51	83.2	430	107.0																					
		後期	250	180	979	974	226	188	1,545	1,793	-70	72.0	-5	99.5	-38	83.2	248	116.1																					
		一季	30	13	16,854	16,207	45	-11	38,830	39,705	-17	43.3	-647	96.2	-56	-24.4	875	102.3																					

第71回 植物防疫研修会修了者名簿

平成21年 9月 28日～ 10月 2日

番 号	氏 名	県	会 社 名	備 考
1	岡 田 武 也	北海道	(株)コハタ	
2	福 士 恵 一	青森	カワイ青岩アグリ(株)	
3	下川原 丈史	岩手	小泉商事(株)	
5	佐々木 一治	秋田	池田薬品商事(株)	
6	山 村 浩 章	宮城	小泉商事(株)	
7	堀 和 幸	山形	小泉商事(株)	
8	熊谷 隆 聡	山形	宮内硫黄合剤(株)	
9	佐藤 達 也	福島	山形日紅(株)	
10	小 出 勝 利	栃木	第一アグリ(株)	
11	塚 原 俊 光	神奈川	(株)サカタのタネ	
12	小 出 満	長野	相馬商事(株)	
13	田 澤 純 一	新潟	(株)バイタルグリーン	
14	坂 慎 治	福井	(株)坂本商店	
15	三浦 蔵 人	愛知	(株)石黒製薬所	
16	有 竹 正 一	三重	東海物産(株)	
17	羽 山 尚 之	滋賀	(株)高岡屋	
18	高 野 の 義 文	兵庫	山陽薬品(株)兵庫支店	
19	杉 野 の 隆 志	鳥取	(株)サンアグリ	
20	平 野 の 康 治	鳥取	(株)ランドサイエンス	
21	相 澤 健 一	広島	(株)キムラ	
22	西 原 伸 一	広島	大信産業(株)	
23	奥 村 英 太	徳島	三協商事(株)	
24	久 次 米 一	徳島	(株)ヨシミ	
25	春 末 智 哉	福岡	グリーンテック(株)福岡営業所	
26	木 村 優 介	大分	九州日紅(株) 大分営業所	

***** 全農薬ひろば *****

山茶花（さざんか）

サザンカ（学名：Camellia sasanqua 英名：Sasanqua）

秋の終わりから、冬にかけての寒い時期に、花を咲かせる。野生の個体の花の色は部分的に淡い桃色を交えた白であるのに対し、植栽される園芸品種の花の色は赤から白まで様々である。

属名のカメリアは、18世紀頃のイエズス会の助修士（旧チェコ・スロバキア）のゲオルク・ジョセフ・カメル（G. J. Kamell）がフィリピンでこの花の種を入手してヨーロッパに紹介。

その後、ドイツ人のカール・フォン・リンネがカメルにちなみ、「カメリア」と名付けたと言われている。19世紀欧州では、冬にでも常緑で日陰でも花を咲かせる性質が好まれ、園芸植物として大変な人気を博した。皆さんご存じのイタリアのジュゼッペ・ヴェルディのオペラ『椿姫』原題は『墮落した女』を意味する La traviata（ラ・トラヴィアータ）にも主人公の好きな花として登場する。（欧州では椿と山茶花の区別はしない、私の感じではツバキより生け垣としてサザンカのほうが多いと思いました。）

ツバキとサザンカの簡単な区別はツバキには葯や花弁が基部で合着しているのに対して、サザンカは花弁が合着しておりません。このため、花が散るとき、ツバキは花が丸ごと落ちるのに対して、サザンカは花びらが一枚一枚落ちます。ちなみに、漢字表記の「山茶花」は中国語でツバキ類一般を指す「山茶」に由来し、サザンカの名は山茶花の本来の読みである「サンサカ」が訛ったものといわれる。

全農薬でも、この花を歌った、大川栄策『さざんかの宿』（作詞:吉岡治、作曲:市川昭介）をカラオケの十八番にしている御仁もおられる。



分類

目：ツバキ目 Theales

科：ツバキ科 Theaceae

属：ツバキ属 Camellia

学名：

Camellia sasanqua

和名：サザンカ

山茶花

英名：

Sasanqua

○ 本郷東大構内で撮影

○ 花言葉：ひたむきな愛、他に謙譲、謙遜、愛嬌、理想の恋等がありそれぞれの花色によっても違うので調べてみて下さい。なお、欧州では「オペラ」は11月から講演されるもので、シーズンオフの夏などは米国や日本等へ出稼ぎに行くとされている。また、有名なオペラハウスなどでは11月のシーズン到来までは、貸しホールとして音楽会等を催しているところもあり、意外に小さいのにおどろかれる日本人もいるという。

文責：M

